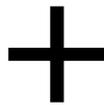


釜ヶ崎のまちスタディ・ツアーを拡充しました！

ホームレス問題や釜ヶ崎を「学びたい」「役立ちたい」「良い報道をしたい」方はご利用を。

これのみでも可

スタディ・ツアー
(街歩き+解説+懇談)



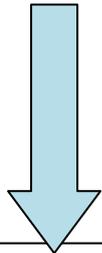
オプション

報道関係者コース



起業&現場スタッフ研修コース

卒論・修論への援助コース



内容



次頁で説明

【目的】

- 1) ホームレス問題や釜ヶ崎地域でのまちづくりに関する現地訪問を受け入れ、相互理解(学びあい)を深めること。
- 2) それを通じて、市民社会と釜ヶ崎地域との架け橋となること。
- 3) 「おっちゃんガイド」や「人生の語り部」となってもらうことで、単身高齢者等の生きがいづくりや小さな仕事づくりに寄与すること。

【対象者】 一般市民・学生・研究者・ジャーナリストなどで、事業の目的(上記)を理解していただける方

【方法】 日雇い仕事や野宿経験のある単身高齢者(多くが生活保護受給中)と実施団体のスタッフが地域をガイドし、この街に住んでいる人々の暮らしぶり、人々が取り組んでいるさまざまな活動や課題について体感します。「人生の語り部」となった元労働者のみなさんとの懇談も組んでいます。
所要2時間半～

平均年齢 78 歳の紙芝居劇グループ「むすび」の上演も組み合わせることができます。

【地域還元のしくみ】

売上の 1 割程度は炊き出しなど、地域諸団体への寄付(還元金)となります。また、ガイドをしてくれる居宅保護の方々は有償ボランティアとして働き、自分の街の良さの再発見や訪問者との出会いを喜んでいきます。まちづくりへの資金となります。

表1 釜ヶ崎のまちスタディ・ツアーの催行実績

年度	スタディ・ツアー			収入 単位(万円)	地域への寄付
	回数	参加者	ガイド		
2004	14	78	45	13.7	—
2005	23	238	79	36.4	9.2
2006	29	293	98	33.4	5.4
2007	37	310	97	40.1	7.4
2008	22	300	48	51.9	6.4
2009	27	250	67	48.4	5.2
2010	16	158	47	27.0	2.7
合計	168	1,627	481	250.9	36.3

【参加者像】

大学生(ゼミごとの場合も)・院生・留学生、行政関係者、福祉・医療・介護従事者、学校の先生グループ、人権問題グループ、建築家やまちづくり NPO、国連機関日本事務所(WHO)、外国領事館、ホームレス文化芸術支援 NPO、途上国支援日本 NGO、日本研究外国人、ジャーナリスト、地方議員団、生協、労金、僧侶グループ、環境系雑誌、ボランティア主婦……etc

↓
「参加してよかった」の声を聞くたびにやりがいを感じています。



オプション・コースの目的



【報道関係者コース】 2007年の大阪市による住民票大量末梢事件(不勉強な新聞報道が発端となって3千人ほどの居住不安定者の住民票が末梢され、いまだに裁判が続いている)のような不幸を未然に防ぎ、正確で深い良質の報道がなされるよう手助けすることによって、釜ヶ崎の複雑で繊細な問題の解決につながるようにすること。

【現場スタッフ&起業志望者研修コース】 官民を問わず、地域内の各種相談窓口や支援現場では日常業務に追われ、あるいは与えられた枠組み内に意識が留まりがち。社会や地域資源全体を見渡せる職員を養成するお手伝いをしたい。

【卒業論文・修士論文への援助コース】 「ホームレス問題や釜ヶ崎の問題をテーマにしたい」との学生・院生からの要望が毎年絶えないことから、この際に支援事業化し、「貧困や福祉の原点＝釜ヶ崎」ならではの、強い志と深い視点を持った研究者や市民を育てる一助となること。

カリキュラムは別表から注文に合わせて個別に創っていきます

●実施体制

講師陣 釜ヶ崎経験の長いスタッフを中心に、地元の現場熟練者や大阪市立大学都市研究西成プラザの研究者たちと連携しながら、テーマに応じて講師を選定します。元日雇い労働者のおっちゃんたちも「経験の語り部」となってくれます。

会場 座学の場合の会場は、釜ヶ崎地域内になる大阪市立大学都市研究西成プラザ(西成区の太子交差点の南西角にある百円ショップの3階)です。

●参加費(事業協力金)

事業維持費、有償ボランティア(居宅保護の方々)への謝礼、地域の支援諸団体への寄付金、資料費等として申し受けます。(2012年6月1日より改訂)

	①学生等	②一般市民	③報道関係者・専門家
スタディ・ツアー	スライドでの事前解説+街歩き+約1時間のレクチャー&語り合い(行程:2時間半~) ()内は「事前解説等なしの街歩き同行」のみの場合(行程:約1時間半)		
参加費	2,000円/人 (1,500円/人)	3,000円/人 (2,000円/人)	5,000円/人
	*留学生その他経済的配慮の必要な方々は割引相談に応じます。		
最低遂行人員	3人(合流していただきます)。 最大は条件付きで30人程度まで可(3班に分けます)		1人
オプション 1	高齢者の紙芝居劇グループ「むすび」とも連携しています。上演を見学したい場合はあらかじめお申し出ください。仲介します。所要45分。		別途協力金5,000円(「むすび」に支払い)
オプション 2	○報道関係者研修コース ○現場スタッフ&起業志望者研修コース ○卒論・修論への援助コース		所要4時間 5,000円/人
実施曜日・時間	月2回の土曜日、平日は昼なら木・金、座学のみ月・火・水の夜		

●お問合わせ&お申込み 釜ヶ崎のまち再生フォーラム または(一般社団法人)インクルーシブ・シティネット
090-8448-0315 または kama-yan@sun-inet.or.jp (いずれも、ありむら)
〒557-0002 大阪市西成区太子 2-2-16 釜ヶ崎 eggs 内